

東日暮里保育園の移転と民設民営化に係る説明会 議事要録

第1回 平成29年9月4日(月)17時35分から19時15分 出席22世帯26名
 第2回 平成29年9月8日(金)18時15分から19時15分 出席12世帯14名
 会場 東日暮里保育園遊戯室

内 容

- 1 開会
- 2 出席職員紹介
- 3 子育て支援部長挨拶
- 4 ご要望等に対する区からの説明
- 5 事業者公募スケジュール
- 6 質疑応答
- 7 閉会

主な質疑応答

項目	質問	回答
質・職員 (保育士・園長の経験年数について)	(9月4日) 各クラスの担当保育士の実務経験年数が3年以上では短いので、年数を引き上げることはできないか。	現在、保育士の確保が厳しい状況であり、他の自治体の公募条件等を勘案した結果、年数の引上げは困難であると考えております。 代わりに、園長に新たな条件を加えることで、これまで以上の質の確保に努めたいと考えております。
	(9月4日) 私立保育園における各クラスリーダーの保育士の実務経験年数の平均はどのくらいか。	区内で社会福祉法人が運営している保育園の全保育士の平均経験年数は6~7年です。 クラスリーダーのみの平均経験年数は手元にないため、調査可能か検討いたします。
	(9月8日) 町屋保育園の民営化について公募した時に、実際に10年以上の実務経験を持つ保育士が確保できたのであれば、それを今回の公募条件にしてもよいのではないか。	各クラスの保育士の組み合わせ等によっては、経験年数の短い方をクラスリーダーとすることも想定されるため、様々な可能性を含めて事業者の提案を受ける方法が最適と考えております。
質・職員 (保育士の配置基準について)	(9月4日) 配置される職員は、現状、東日暮里保育園に配置されている人数と同等に配置されると考えてよいか。	区立と同様、区の基準に従って職員を配置するよう指導してまいります。 また、延長保育や特別支援児保育等についても、区の基準に基づき人件費を補助しており、条件に応じた職員が配置されるよう指導してまいります。

項目	質問	回答
運営（給食（アレルギー対策等））	（9月4日） 給食の提供体制が専門業者への委託とあるが、給食は園内で調理されるのか、外部から配送されてくる可能性もあるのか。	給食は、現在の東日暮里保育園と同様に、園内で調理することとなります。外部委託とは、法人職員が直接調理するのではなく、外部の職員が園内で調理することを意味しております。
	（9月4日） 給食調理専門業者がアレルギー対応等に精通し、業務形態による差異はないと認識している根拠は何か。	区立保育園では、全園で給食調理業務を委託していること、アレルギー対応はどの園においても基準に沿って対応することは義務であること、私立保育園に対しては逐次巡回指導を行っていることなどから、業務形態による違いはないと認識しております。
スケジュール	（9月8日） 若干スケジュールが遅れているように感じているが、4月開園以外があり得るか。	区としても4月開園以外は想定していないため、平成31年4月の開園に向けて準備を進めております。
	（9月8日） 2年後の移転のスケジュールというのは、決定事項なのか。	本計画は、日暮里地域における公共施設の順次更新として様々な公共施設を順次、移転し、建て替える計画の一部となっており、平成31年4月の開園に向けて準備を進めております。
その他	（9月8日） 区は、ゆいの森あらかわの建設費用を捻出したが、東日暮里保育園はコスト削減のために民営化されてしまう。 公共施設の整備において、優先順位をどのように考えているか。	公共施設の優先順位は、区の政策において全体的に判断するもので一概にはお示しできません。 コストに関しては、保育課の決算は、28年度は20年度に比べ、歳出は52億円増えていますが、国や都から入る財源は22億円の増であり、30億円負担が増えております。 例えば150人規模の保育園を建設する場合、区立は約5.5億円全額を負担することとなりますが、民設民営の場合は国や都の補助金や事業者負担分を除くと約0.8億円に抑えることが可能です。同様に運営費も年間約0.7億円の負担軽減が見込まれます。 決して保育園にかかる経費を減らすということではなく、今後も増えていく需要に対応するため、新たな保育園の整備や保育士の確保策などをさらに行う必要があることから、財源の確保にも努めていくものです。
その他	（9月8日） 保護者の代表の方々が辞任された	区としても保護者の方に選定委員会に入っていただきたいと思っております。

項目	質問	回答
(続き)	が、今後どのように進めていくか。	どのような方法で進めていくのが一番いいのか、検討してまいりたいと考えております。
	(9月8日) 説明会での説明と区ホームページ掲載の情報が異なっていますが、東日暮里保育園の移転・民設民営化の計画について、現在の正しい計画を説明してほしい。	現在、東日暮里保育園の跡地にふれあい館と児童遊園を整備するという計画に変更はありません。 しかし、今年度の待機児童が昨年度よりも増加したことから、児童遊園の予定地を活用して、小さな保育園を建設できないか検討を始めたところですので、正式に公表できるようになりましたら、改めてお知らせいたします。
	(9月4日) 区立の保育園のままで移転・建替えができないのはなぜか。	「区の保育事業充実に向けた基本的な考え方」に基づき、待機児童解消や多様化するニーズに対応するため、新たに整備する保育園を民設民営化することとし、軽減された財源を新たな保育園の整備や保育士の確保策などに活用するという考えのもとに行っております。
	(9月4日) 区が突然に民営化することを決めてしまった理由が分からない。	区では、平成28年10月に東日暮里保育園の移転と社会福祉法人による整備・運営について区議会へ報告を行い、11月と平成29年3月の保護者説明会において、皆様に対してご報告とご説明をさせていただいております。

説明会当日に回答することができなかった質問について、区の見解を以下のとおりお示しします。

質問	回答
(9月4日) マンションの建設とあわせて保育園の整備を進めてほしい。	区では、荒川区住宅等の建築に係る住環境の整備に関する条例第6条の2に基づき、建築主が平成28年2月から50戸以上の共同住宅等を建築しようとする場合には、保育施設を含む子育て支援施設の設置について、区と協議するよう義務付けております。 しかし、100戸程度の集合住宅において、保育施設を設置することは難しく、現時点で保育施設を設置した事例はありません。
(9月4日) 目が行き届いた保育を実施してほしい。	事業者が運営する保育園を視察し、実際の保育環境を見て事業者を選定してまいります。
(9月4日)	事業者から保育の安全性や危機管理(防

質問	回答
<p>きちんとリスク管理ができる事業者を選定してほしい。</p>	<p>災・防犯・施設の危険防止対策・園児の安全確保)などについて提案していただき、事業者選定の評価の対象とする予定です。</p>
<p>(9月4日) 保護者の代表の方々が提出した要望事項の水準を維持するように、公募要項を作成してほしい。</p>	<p>保護者の皆様からの要望を可能な限り反映しつつ、より多くの事業者から応募いただけるように、公募要項の条件はバランスを考えながら作成してまいりたいと考えております。</p>
<p>(9月4日) 私立園の保育士の実務経験年数が平均7年であれば、この7年を最低限守ってほしい。</p>	<p>新たな園を開設するに当たっては、事業者は新しく職員を採用することが考えられます。 そのため、高い実務経験年数を設定することにより、保育理念や施設整備等の面で良好な事業者が応募できなくなってしまうものと考えております。</p>
<p>(9月4日) 看護師の常勤配置を望むと要望していることに対して回答に保健師が含まれる理由がわからない。</p>	<p>保健師は、看護師資格がないと取得できない資格であり、都の認可基準の記載に準じて併記しております。</p>
<p>(9月4日) 業務の引継ぎについて、内容をより具体的に示してほしい。</p>	<p>実際の業務の引継ぎは、区立東日暮里保育園の職員と事業者の職員が行うため、事業者決定後、協議しながら進めてまいりたいと考えております。</p>
<p>(9月4日) 現在の東日暮里保育園の敷地に東日暮里保育園を建設することを検討しない理由が分からない。</p>	<p>本計画は、代替地の確保が難しい公共施設更新の更新とふれあい館の整備を効率的に行うために取りまとめたものであり、順次移転しながら建替えを行うこととしております。 また、現在地での建替えは、仮移転先の確保が必要となり、経費が膨らむほか、2度の引越しが必要となり、園児や職員に係る負担が増えることなど課題もあります。</p>
<p>(9月4日) 移転先周辺のマンションに垂れ幕が掲示されていることに保護者として不安を感じる。</p>	<p>移転先周辺の住民説明会は終了しておりますが、8月の既存建物の解体工事説明会において個別に意見を頂くなど、隣接マンションの住民の方々とは話し合いを続けており、具体的な意見等を伺っております。</p>
<p>(9月4日) 民営化する上でのメリットとデメリットについて検討した資料を示してほしい。</p>	<p>メリットとしては、保育内容の充実(英語、体育、絵画等)を図る園が増えていること、年末保育が自園実施になること、おむつや布団のお持ち帰りなど保護者の負担を軽減していることなど各園によって様々であると想定しております。 また、職員が全員変わる事等へのご心配の点につきましては、30年度の一年間を引継</p>

質問	回答
	<p>期間として、十分な引継ぎを行ってまいります。</p>
<p>(9月4日) 民営化した後に、社会福祉法人が倒産した場合の対応はどうか回答してほしい。</p>	<p>社会福祉法人は、社会福祉法人会計基準に基づき、法人全体とは別に保育園ごとに会計処理を行うこととされております。また、区内の社会福祉法人が運営する保育園は全て黒字で運営されており、区としては、破産することを想定しておりません。</p> <p>なお、万が一、運営している保育園を廃止することとなった場合、区と入所児童の受入計画、職員の退職後の状況、財産処分等について協議し、整った段階で廃止時期を決定します。その後、廃止時期の3か月前までに都知事にその旨の申請書を提出することとなります。</p> <p>仮に、上記の手続によらず、急遽閉園となった場合は、当該園にいた職員や区保育士を始めとする区職員により当面の間運営していかねばならないものと考えております。</p>
<p>(9月8日) 今の東日暮里保育園をリフォームやリノベーションしないのはなぜか。</p>	<p>東日暮里保育園は、昭和42年に建設され、築49年経過しており、建物の躯体、設備の老朽化が進んでいること、調理室なども含めた全面的な大規模改修を行うには休園が必要となることなどを勘案すると困難であることから、今回、公共施設を順次更新していく計画を取りまとめたものです。</p>